

2022年10月28日

各位

会社名 マクセル株式会社
 代表者名 取締役社長 中村啓次
 (コード番号: 6810 東証プライム)
 問合せ先 コーポレート・コミュニケーション本部
 広報・IR部
 (TEL. 03-5715-7061)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、本日公表の2023年3月期第2四半期の業績及等を勘案し、2022年5月13日に公表した2023年3月期(2022年4月1日~2023年3月31日)の通期連結業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせします。

記

1. 当期の連結業績予想数値の修正(2022年4月1日~2023年3月31日)

	売上高	営業利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2022年5月13日公表)	百万円 130,000	百万円 9,500	百万円 6,000	円 銭 121.31
今回修正予想(B)	135,000	5,500	5,000	102.90
増減額(B-A)	5,000	△4,000	△1,000	-
増減率(%)	3.8	△42.1	△16.7	-
(参考)前期実績 (2022年3月期)	138,215	9,332	△3,659	△73.98

2. 修正の理由

2023年3月期第2四半期の業績は、本日付「2023年3月期第2四半期決算短信[日本基準](連結)」にて公表のとおり、売上高は、プロジェクター事業の縮小や、二次電池、BtoC製品の減収などにより前年同期比で減収となりましたが、為替の影響もあり概ね当初計画どおりの実績となりました。一方で利益面では、二次電池やBtoC製品の減収、原材料価格高騰の長期化に加え、円安による国内向けBtoC製品の輸入価格上昇が影響し、営業利益は前年同期比で大きく減益となり、当初計画を下回りました。当社としては、特に原材料価格の高騰に対応した価格反映のさらなる加速、販売不振に加え為替により収益性が大きく左右されるBtoC製品についての対策が急務になっていると認識しています。

こうした状況のもと、2023年3月期の通期業績予想は、売上高については、二次電池やBtoC製品は引き続き苦戦が予想され当初計画下回る見通しですが、比較的好調な自動車や半導体市場向け製品の需要を第3四半期以降も確実に取り込んでいきます。ライフソリューションセグメントについては下方修正となるものの、足元の為替状況も考慮し、売上高合計では上方修正することとしました。

営業利益については、セグメント別では、ライフソリューションが主にBtoC製品が主力の国内販売において引き続き円安による輸入価格の上昇の影響を受けることに加え、第3四半期以降に投入予定であった高付加価値の新製品の投入が遅延すること、機能性部材料が主に粘着テープや産業用部材が原油・ナフサ、天然ゴムなどの原材料価格高騰の影響に加え、輸入材料による国内生産、国内販売の構成比が高いため円安の影響を受けること、光学・システムが半導体不足により半導体関連組込みシステムが受注に対応しきれない状況に加え、電鍍製品がPCやスマートフォンなどの需要減少の影響を受けることにより各々下方修正しています。なお、エネルギーは、リチウム、コバルトなどの原材料価格高騰の影響を受けているものの、好調に推移する自動車市場向けを中心とした一次電池販売による利益確保とともに、全社的に最優先課題として取り組んでいる原材料価格高騰の販売価格への反映努力や為替影響もあり、営業利益は当初計画を上回る見通しです。以上の状況から、営業利益合計では下方修正することとしました。また、営業利益の見直しに併せて親会社株主に帰属する当期純利益についても下方修正しています。

なお、配当につきましては、2022年5月13日に公表の配当予想（1株当たり中間期20円00銭、期末20円00銭、合計40円00銭）から変更はありません。

当社は、足元で特に苦戦しているBtoC事業を中心とした事業ポートフォリオ改革や、成長事業における収益確保、全固体電池など新規事業の早期立ち上げといった将来に向けた事業基盤の強化を図り、中期経営計画MEX23の2024年3月期の目標である営業利益125億円の達成に向け引き続き努力していきます。

【通期セグメント別業績予想】

単位：百万円

	売上高		営業利益	
	今回予想	前回予想	今回予想	前回予想
エネルギー	37,300	35,000	2,000	1,900
機能性部材料	29,900	28,700	1,400	2,700
光学・システム	38,900	34,800	3,300	3,800
ライフソリューション	28,900	31,500	△1,200	1,100
合計	135,000	130,000	5,500	9,500

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上